前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏 (法人にあっては名称)			住 (法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 710-0803				
名 武田錄	武田鋳造株式会社			I I '	↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑		
	本票作成部署名:管理部						
主たる業	種	^{分類} 23 業種名:	非鉄金属製造業				
) JOSEPH ACKER				
事業の 概 要	事業の 概 要 自動車 鋳物部品製造 従業員:200人						
	番号	工場	景等の名称		所	在 地	
	1	高梁工場		高梁	高梁市巨瀬町1番地1		
県内の	2	本社工場 中島			倉敷市中島1001番地		
主な	3	本社工場 福井		倉敷	倉敷市福井400番地		
工場等							
特定事業の数米票	~ II -	_	_			上 □ ③CO₂換算3,000t以上	
の該当要	- 14	(●工場等の数	3 所	●車両7	台数(②該当の	場合) 台)	
温室効果カ	ゴス ま	基準年度(平成 25	年度) (平成	26)年月	度排出量 目標	栗年度(平成 30 年度)	
排出量		40, 161 t (42, 77	1 t CO ₂	38, 900 t CO ₂	
		番号 工場等の名称			(平成 26)年度排出量		
	 -	① 高粱工場			21, 572 t CO ₂		
 主な工場	等 -	② 本社工場 中島			17, 203 t CO ₂		
の排出量		『 □ ③ □ 本社工場 福井			3, 996 t CO ₂		
	-					t CO ₂	
	-					t CO ₂	
						t CO ₂	
削減目標		計画期間: 平	成 26 年度	~ 3	平成 30 年度	5 箇年度)	
達成状活		□総排出量基準	(26) 年度削	減実績	目標削減率	目標達成	
		☑ 原単位基準	6. 0	%	3.0	% ☑ 達成 □ 未達	
(原単位基		温室効果ガスの排出量と紹 はアプロ				たり排出量	
の削減目標	[を]	E産重量 平成26年 5梁工場 19,140 t	卢度	基準		1.04.1.2	
選択してい 場合に記入) - 	中島工場 19,380 t	合計 41,040	1. 1			
	才	<u> </u>		t CO ₂ /(t) t CO ₂ /(t) t CO ₂ /(t)	
(該当事業		み記入) 対象事業の名称	ベンチマーク	上 指標	関連数値(平原	成 26 年度) 達成率等	
指標の状	´ _					从 20 干皮/ 连风半寺	
		占 □ 転 無 【					
		自己評価 <u>】</u> 「商品であるディスク	フブレーキ他、生産な	が伸び稼賃	脚率が上昇し、	電気炉電力原単位(保持	

H26年度は主力商品であるディスクブレーキ他、生産が伸び稼働率が上昇し、電気炉電力原単位(保持電力)が大幅に改善された為、ホーバー達成となった。

7.	1.77.	14	\perp	4-1	1
١,	ľ⊯	准	141	,ĦII	

各工場の工場長、スタッフが1回/月集まり、採算改善フォロー会議を行い、無駄な電力・省エネ・効率的な設備稼働を推進する。

【目標削減率達成のために実施〕	施した措置及び今後の取組】		
工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容		
2)本社工場 福井 1 3)高梁工場 1 1 1 2 3 3 3 (1 1 1 2 2	(26年度実施分) 1) 事務所・工場照明LED化 拡大 1) 工場屋根・壁の明かり取りを増設し、昼間は天井照明を消す 1) 集塵機Vベルトを省エネタイプに更新 1) 老朽変圧器750KVAを省エネタイプに交換 2) 工場天井照明のLED化(常夜灯のみ) 3) 電気炉予備炉体を次回改修時高効率のコイルに更新 3) 環境設備: Vベルトを省エネタイプに更新(11基) 3) 加工設備: Vベルトを省エネタイプに更新(2基) (27年度取り組み予定分) 1) 工場空調機の熱交換部に散水する装置設置(エネカット) 1) 総容量625kwのコンプレッサー(5基)の台数制御運転 2) 事務所、工場照明のLED化 3) 集塵機ファンの回転数制御(3基)		

県内で の取組	無			
その他	無			
【再生可能エネルギーの導入】				
県内で の取組	無			
その他	無			

C 12 L					
【その他特言	【その他特記事項】				